

社会福祉法人やまなみ会 令和2年度 事業計画

スローガン

「支えあい、地域の中で ともに生きる」

基本理念

ひとり一人の個性を尊重し、社会参加に向けて、ともに育ち合い、それぞれの夢や思いを実現する場を目指します。

実施運営について

1. 就労継続支援 B 型事業所 やすらぎの家

サービス提供時間 9:00～16:00

管理者 1名 常勤・兼自立訓練、相談支援

サービス管理責任者 1名 常勤・兼自立訓練

職業指導員 1名 常勤

目標工賃達成指導員 2～3名 非常勤

生活支援員 5～6名 常勤・非常勤

(施設外就労3名 内職補助2名(農業担当も含む))

定員14名 (定員20名に検討継続)

2. 自立訓練(生活訓練)事業所 やまなみハウス

サービス提供時間 9:00～15:00

管理者 1名 常勤・兼就労継続支援 B 型 相談支援

サービス管理責任者 1名 常勤・兼就労継続支援 B 型

生活支援員 2名 常勤・非常勤 (1名 兼相談支援)

定員6名

3. 日中一時支援事業

施設長 1名 常勤 兼務 管理者

生活支援員 2名 常勤1名 非常勤1名

(兼就労継続支援 B 型 相談支援)

4. やまなみ会相談支援事業所

管理者 1名 常勤 兼務就労継続支援 B 型 自立訓練

相談支援専門員 3名 常勤2名 非常勤1名

(2名 兼生活訓練、日中一時)

今後の運営について

就労継続支援 B 型事業について

施設外就労の人数の増加、(14名まで)

施設外就労の協力企業の継続

(現在 月、火、金→スギヤマ電子(株) 水、木→動研(株)
月～金→OSG(株))

再就職者への支援強化

工賃向上に向けた取り組み

自主製品の開発(乾燥食品など)

販路拡大にむけた取り組み

自主製品の品質の分析

農福連携(有機栽培など)の充実

農業指導者(ボランティア)の確保

自立訓練事業やまなみハウス

地域活動支援センターの場所(店舗等)の確保継続
プログラムの充実

やまなみ会相談支援事業所

相談支援体制の充実(相談員人数の確保)

相談支援するための車の検討

精神科病院との連携強化

地域移行、地域定着支援の増加

ピアサポーターの活躍の場の開拓(ピアスタッフ起用の基準設定)

緊急体制の整備

全体的な取り組み

職員研修の充実(新城福社会合同研修の実施の継続など)

施設整備(基本設計までの取組)

厨房の検討(自主製品の検討)

利用者への研修、レクリエーションの充実

ピアスタッフの配置検討

地域移行者等の居住の場の検討、開拓

就業規則、給料規程の変更取り組み

『令和元年度事業報告には、「社会福祉法施行規則第2条の25第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和2年6月 社会福祉法人やまなみ会』